

全国のリスナー・読者のみなさんから、
ファミリー・フォーラム宛に、Eメールやお便りを頂いています。
その一部をここで紹介いたします。

○毎日仕事の最中にラジオから流れてくる『金子耕弼のファミリートーク』を楽しみに聞いています。

最近友人に子どもが生まれ、ラジオ番組内で紹介されている書籍『家族に贈るっておきの話』をぜひ贈ってあげたいと考えていますが、一般の書店にて購入することは可能なのでしょうか？ また、書店で購入できないのであればメールにてこちらで注文も可能なのでしょうか？（北海道 Tさん）

***編集部より**

残念ながら一般書店ではお求めいただけませんが、アマゾンでは購入可能です。メールでも受け付けております。これからもよろしく願ひ致します。

○いつも本誌を読んで、幸せになる家庭の秘訣を勉強しています。家庭の幸せが一番大切と私は考えています。特に2008年夏号、久保田周太郎先生の文章には何度も涙があふれました。堀田氏ご夫妻の文章にも感動しました。毎日のように起こる青少年の殺人は、家庭の幸せがなくなったところから来ていると思います。（神奈川県 F牧師）

○いつもマガジンやニュースレターをありがとうございます。夫がどうやらアスペルガー症候群ではないかと思われま。一般的なアスペルガーに関しての本はたくさんありますが、クリスチャンとしてどのようにアスペの夫に従っていったらよいか……。今、私の一番の悩みです。何か参考になるような本がありましたらご紹介いただけないでしょうか？（Kさん）

***編集部より**

クリスチャンのお医者さんではないと思われませんが、『のび太・ジャイアン症候群』1~4巻（司馬 理英子）という本があります。アスペルガーに近い「ADHD」についてでしたら、クリスチャン医師エドワード・M・ハロウェル 著『へんてこな贈り物』（インターメディカル発行）というものもあります。上の司馬さんの翻訳です。

お尋ねの件については詳しくなくて、申し訳ありません。ご家庭のお役に立てれば幸いです。

○ポルノ中毒の原因と根拠について、ビデオ『ドブソン博士のユース・セミナーポルノの害毒』で、一人の凶悪犯のことが語られていますが、もっと幅広い資料を教えてください。「ポルノは人格をゆがめる」と言われていますが、その根拠はありますか。（千葉県 Kさん）

***編集部より**

富永國比古著『泣きながら夜を過ごす人にも』（キリスト新聞社）の中に「性暴力としてのポルノグラフィ―」という章があり、ポルノについて次のようにまとめられています。

1. 女性の名誉・地位を低下させる。
2. 女性に対する抑圧と搾取を強化・維持させる。
3. 女性に対する性的暴力犯罪を誘発させる。
4. その製作の過程において、モデルとなった女性に被害を与える。
5. ポルノを繰り返し見ることによって、ポルノ依存症（SEX依存症）になることがある。

ドブソン博士も言います。

「私は、司法長官のポルノ諮問委員会のメンバーとして、『性的にみだらな映像を見れば自分達の性生活が活気づく』と思いでいた方々の証言を聞く機会を得ました。彼らは見ていたものに早々魅力を失い、退屈に思え始めたことに気づいたそうです。それで、もっとみだらな、もっと激しい描写を求めようになりました。そしてますます激しく暴力的なものに至る道をとったのです。例外はありますが、倒錯と狂気の世界に入ってしまった人もいました」（James Dobson, Complete Marriage and Home Reference Guide, p.288）

その典型的な例が、ビデオ『ポルノの害毒』で登場する死刑囚テッド・バンディーです。ポルノには、漸進性があることが知られています。すなわち見る者に耐性ができ、さらに刺激の強いものを求めるということです。ポルノ中毒については、無料でお送りできる英語のパンフレットもあります。

○名古屋のライフ・ホープ・ネットワーク（LHN）のTと申します。思いがけない妊娠や、或は中絶でお困りの女性をサポートしつつ、福音を伝える働きを



主から頂いているボランティアグループです。先日東京で開催されたアブステナンス指導者コースに参加しました。LHNとリンクさせていただけたらと思います。小さな命を守る会や他のクリスチャンのボランティアグループ等ともリンクしています。是非一度私達のホームページをご覧ください。http://www.lifehopenet.com/web/Default.aspx 皆様の働きを通して益々主のご栄光がこの世に現されますように。（愛知県 Tさん）

***編集部より**

私どものサイトはリンクフリーです。特に許可を申し込まなくても、ご通知いただければ自由にリンクしていただけます。よき働きがさらに多くの方々に用いられますように。

○FFJのサイトから前島さんのブログを拝見しました。里親をしていらっしゃるのですね。

実は私共夫婦も里親になり、去年の6月から現在2歳7ヶ月になる男の子が我が家に来ています。彼は養子縁組が可能な子で、今年中にでも戸籍上で実子になる予定です。私も夢だった母親になり、FFJの『見つけた子育てのよろこび』を用いて、毎週他のお母さん方と学びをしています。知人が『意志の強い子』にとっても教えられたと言っていました。この先は『男の子を育てる』を教材にしていきて予定で、こちらも今から楽しみにしています。FFJの尊い働きをありがとうございます。（愛知県 Iさん）

お便り募集

編集部では、皆様からのご意見やご感想をお待ちしています。

home.office@ffj.gr.jp
TEL&FAX045-933-3875